



せんしょう苑 望洋荘 便り

第131号
平成26年
10月発行

その一言で

社会福祉法人りんさく福祉会

理事長 須田 滉

そのひとことで 励まされ
そのひとことで 夢を持ち
そのひとことで 腹が立ち
そのひとことで がっかりし
そのひとことで 泣かされる
ほんのわずかな一言が
不思議と大きな力を持つ
ほんのちよつとの一言で

これは、小生の外来診察に来る女性が私に手渡してくれた詩である。その方の主人は、ここ望洋荘に入居され、長く皆さんの介護を受けました。家族は機会があれば、面会におとずれて、受付や、介護士、看護師に接し多くの会話が為されたことでしょう。家族は、お世話になっている入居者に代わり、「ありがとうございます」と感謝の一言を皆さんにかけていくの

でしょう。そのとき、貴方(女)達の対応の一言に、励まされ、安心して帰るのです。

時には、貴方(女)達の一言に、腹を立てたり、入居者への対応にはがっかりして、悔し涙を心の中に持たせたまま帰したりしてはいなかったでしょうか。私たちが面倒を見てあげているのだという、はき違えた考えを持っていなかったでしょうか。心から家族の一人として看させていただきますという気持ちで接していたでしょうか。

家族のみならず入居者に対しても同じです。貴方(女)達の一言に心満ち足り、貴方(女)達のリハビリ中でかける一言によって希望がふくらみ頑張れるのです。その一言と行為に対して「ありがとうございます」の感謝の一言が返ってくるのです。貴方(女)達自身もいつのまにか、その感謝の言葉で励まされているのです。

悪意がなくとも、貴方(女)達の何気ない会話、その中に含まれるひととき強い一言で、腹を立て、がっかりさせ、泣かさせているのです。心身の不自由さの上に、お世話になっている我が身の情け無さに歯ぎしりしているのです。それを忘れてはいけないのです。

ほんのわずかな優しい一言が、不思議と大きな力を持っているのです。ほんのちよつとの潤いのある一言がスキシップよりも勝る効果が有るということを認識してください。

「口は災いのもと」と言われていますが、皆さんの愛情ある掛け声、「その一言」が幸福の連鎖を呼び込むのですから、大いに意を用いて下さい。

介護老人福祉施設 望洋荘

おやつバイキング

十月十二日(日)二階ホールにて「おやつバイキング」を行いました。

色とりどりのケーキやムースを前に、皆様目を輝かせ、「あれ取って」とせがまれておりました。職員がおやつを口に運ぶと「甘くておいしいね」とほころんだ表情を見せてくださいました。

とてもおいしかったのか、ユニットに戻る際には名残惜しそうにされておりました。



避難訓練

十月二十八日(火)に「避難訓練」が行われました。施設内において火災が発生したケースを想定し、入居者を安全かつ迅速に避難させるシミュレーションを行いました。また、消防署の方の指導の下、消火器の使い方を実践にて学びました。

当日は突然鳴り響いたサイレンに皆様びっくりされた様子でしたが、訓練だと分かれると「なんだそうか」と安心されていました。



家族交流会(永崎)

十月五日(日)永崎ユニットにて「家族交流会」を行いました。

今回は経管栄養食の方に「美顔パツク」を行いました。ひんやりした感触に少し顔をしかめられていましたが、パツクを取ると若返ったようなすべすべの顔になりました。

家族交流会(勿来)

十月十九日(日)勿来ユニットにて「家族交流会」を行いました。

御家族の方々と一緒に体を使った体操ゲームを行いました。皆様はりきって、元気に腕を動かされていました。運動して少し疲れてしまったのか、「のどが渴いたね」とジュースをゴクゴクと飲まれました。

家族交流会(薄磯・豊間)

十月二十六日(日)二階ホールにて「薄磯・豊間ユニット合同家族交流会」を行いました。

職員による余興「どじょうすくい」の踊りが披露されると、皆様大笑いされておりました。頭に手ぬぐいを被り、顔を白く塗った職員が近づくと、「もう誰だか分からないよ」と笑いながら話されていました。



地域密着型介護老人福祉施設 せんしょう苑

ハワイアンズ見学

10月21日(火)に西ユニット、28日(火)に南ユニットの入居者様と職員、またご家族様にもご同行いただきスパリゾートハワイアンズにフラダンス見学に行ってきました。ハワイアンズに到着してからはロコモコやピザ、カレーなど入居者様が食べたい物を選んでいただき、「美味しいね」と喜んでおられました。フラダンスのショーが始まると真剣な表情でみられる方や音楽に合わせて踊られる方もおり、始終笑顔で楽しんでいる様子でした。その後売店にてお土産を選んでいただき、あまりの種類の多さにどれを買おうか悩まれる方もおりました。

日頃外出されることが少ない入居者様にとって、市が毎年招待してくださることに、感謝しております。本当にありがとうございました。



その後ユニットに戻りケーキバイキングを行いました。色とりどりのケーキに舌鼓をうち、皆様とっても幸せそうでした。

終演前にはボランティアの方々が入居者様一人ずつに握手して回っていただき、涙を流して喜んでいられる方もいらつしやいました。

2014年

望洋荘便り



十月二十六日(日)午後二時より「全国さつまいもの会 いわき支部」の皆様が、せんしょう苑開設三周年を祝って、歌と踊りを披露してくださいました。

39 頁

開設記念セレモニー
さつまいもの会様

「お月見」ミラクルムーン

「お月見」とは、旧暦八月十五日(今年は九月八日)の「十五夜(中秋の名月)」と、旧暦九月十三日(今年は十月六日)の「十三夜」は古来より、名月と言われており、それを見ることを「お月見」と言います。もともと中国から伝わった習慣で、お月様を見ながら、お祝いする行事です。日本では平安時代の頃から行われたと言われている。なお「十五夜」にお月見をして「十三夜」にしないことは、「片月見」、「片見月」と言つて嫌われていました。十五夜にお月見をしたら、翌月必ず十三夜にもお月見をして祝うものとされています。

「お月見」は、通常は年に二回ですが、今年は旧暦で九月のつぎに閏九月が続く、そのため閏九月十三日(十一月五日)に三度目のお月見「後(のち)十三夜」(ミラクルムーン)があります。これは閏九月がある年だけであり、なんと一七一年ぶりということで話題となっています。まず一生のうち一度あるかないかの奇跡のお月見です。なにせ一七一年前といえますと天保十四年江戸時代末期…黒船来航の十年も前になります。

この機会を逃してしまつと、つぎの「後十三夜」(ミラクルムーン)は、二一〇九年の九十五年後となってしまう。これを読まれた方の殆どが見ることは不可能だと思ひます。ぜひ十一月五日は、皆さんも「家族と一緒に」お月見をしましょう。

【十一月の行事予定】

望洋荘

十一月九日(日)午後二時より
「ボーリング大会」二階大ホール

【十一月のお誕生日】

望洋荘

十一月一日(土)	薄磯 ユニット
政井 スツ子様 (八五歳)	誕生会
十一月五日(水)	豊間 ユニット
田子 スマ子様 (八一歳)	誕生会
十一月十二日(水)	豊間 ユニット
岩田 キヨ子様 (九三歳)	誕生会
十一月十八日(火)	豊間 ユニット
松本 アキ子様 (九四歳)	誕生会
十一月二十日(木)	永崎 ユニット
丹野 モト様 (八十歳)	誕生会
十一月二十三日(日)	永崎 ユニット
和田 スミ様 (八三歳)	誕生会
十一月二十四日(月)	薄磯 ユニット
佐藤 榮子様 (八九歳)	誕生会
十一月二十六日(水)	倉 ユニット
草野 初子様 (九二歳)	誕生会
十一月二十八日(金)	倉 ユニット
猪狩 芳子様 (九十歳)	誕生会

【十一月の行事予定】

せんしょう苑

十一月四日(火)正午十二時より
「ガスト昼食会」みまや東ユニット
十一月九日(日)午前十時より
「冬物衣料品販売会」マルト・ファミリー

【十一月のお誕生会予定】

せんしょう苑

十一月六日(木)みまや西ユニット
鎌田 ヨシ子様 (八五歳) 誕生会
十一月十日(月)みまや西ユニット
星 ミチ様 (八九歳) 誕生会

編集後記

『せんしょう苑・望洋荘』便り
平成二十六年十月三十一日発行
発行所 いわき市平豊間字合磯三十九番地
社会福祉法人 りんさく福祉会
地域密着型介護老人福祉施設 せんしょう苑

介護老人福祉施設

電話 (0246)38-6331
望洋荘
電話 (0246)55-7373